

ケニア共和国アライアンス高等学校の生徒たちが 横浜市立横浜商業高等学校を訪問し、交流します

横浜市が取り組む世界で活躍できる次世代の育成の一環として、横浜市立横浜商業高等学校（※1）（以下、「横浜商業高校」）は、昨年度から内閣官房「万博国際交流プログラム」（※2）（以下、「万博プログラム」）の支援を受け、ケニアのアライアンス高等学校（※3）（以下、「アライアンス高校」）を訪問する等、交流を深めてきました。

今年度も万博プログラムの支援を受け、アライアンス高校の生徒一行を横浜商業高校にお招きし、再び交流することとなりました。以下の日程で交流しますので、8月4日（月）の横浜商業高校における歓迎式典、学校見学・交流会の取材を歓迎申し上げます。

【歓迎式典、学校見学・交流会について】

日時：令和7年8月4日（月）9時30分～11時30分

会場：横浜商業高校 2年7組教室 ほか

（住所：横浜市内南区南太田二丁目30-1 電話：045-713-2323）

その他：横浜商業高校関係者8名程度、アライアンス高校関係者3名

主な内容 ※すべてのプログラムをご取材可能です

時間	プログラム	場所	
9:30～10:00	歓迎式典	2年7組教室	(1)校長挨拶 ※日本語／英語 (2)来賓挨拶 ※英語（ケニア共和国大使館次席 アーサー アンダンビ大使）
10:00～11:30	学校見学・ 交流会	校舎内外	校舎・部活動見学、歓迎の出し物など

＜アライアンス高校の横浜訪問日程＞

日程	内容
8月3日（日）	日本到着（両校生徒による横浜市内見学、ホームステイ）
8月4日（月）	午前 横浜商業高校にて、両校生徒交流 ※取材可 / 午後 移動
8月5日（火）	大阪・関西万博ケニアパビリオンでの交流等 / 午後 移動
8月6日（水）	帰国

※当日取材をご希望される場合は8月1日（金）15時までに下記お問合せ先までご連絡ください。

※1 横浜市立横浜商業高等学校について

後期中等教育およびビジネス教育・国際理解教育を行い、他を尊重し自立精神を持つ個を育み、将来の社会人としてビジネス社会を理解し、問題解決能力と国際的視野を持つ豊かな人間を育てることを目標とし、学科横断的探究学習活動を中心に据え、商業科におけるアントレプレナーシップの醸成、国際学科における身に付けた英語力と国際感覚を生かしたグローバル人材の育成、スポーツマネジメント科におけるスポーツ・健康分野に寄与する人材の育成等、学科の特色を生かした専門教育を推進している公立高校。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/y-shogyo/>

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



※2 内閣官房「万博国際交流プログラム」について

内閣官房では、大阪・関西万博を契機に、全国各地域において、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流していくための枠組み「万博国際交流プログラム」を令和6年度から令和7年度にわたり実施し、参加国・地域との相互理解や国際交流を通じた地域の課題解決・活性化等の取組を支援するプログラム。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/topics_r6_0119koubo.html

現在、本事業を含む、本市の5つの取組が支援を受けています（第七・九次登録にて公表）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/07_touroku.pdf

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/09_touroku.pdf

※3 ケニア共和国アライアンス高等学校について

首都ナイロビから約22kmに位置する、ケニア屈指の国立学校。1926年にプロテスタント教会連合によって設立され、ケニアでアフリカ系住民に中等教育を提供した最初の学校のひとつ。

国内で最も優秀な高校のひとつで、毎年常に上位10位以内にランクされており、卒業生の進学先には、オーストラリア、中国、日本、マレーシア、南アフリカ、イギリス、アメリカなど、世界中のさまざまな大学がある。

<https://www.alliancehighschool.ac.ke/>

参考 <横浜商業高校とアライアンス高校との交流について>

令和5年度から、ケニア現地で支援を行う日本の団体と連携し、国際学科の生徒が有志で集まりアフリカ布のチャリティープロジェクトを立ち上げ、ケニアへ支援をしてきました。また、昨年度は「万博プログラム」の支援を受け、6名の生徒が同国アライアンス高校を訪問する等、交流を深めてきました。

今年度は8月にアライアンス高校の生徒一行を横浜商業高校や大阪・関西万博に招き、交流をすることとなりました。また、11月には横浜商業高校の生徒一行が再びケニアを訪問することでアライアンス高校等と交流することを計画しています。

参考 <横浜市とアフリカとの交流について>

横浜市は、第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）を契機にアフリカ各国と友好的な交流を進めてきました。また、横浜の都市課題解決の経験や技術を各国と共有し、アフリカにおける質の高い都市開発や成長に協力しています。

令和7年の第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）に向けて、取組をさらに充実させ、アフリカとの交流・協力を一層強化していくとともに、次世代育成、市内経済の活性化、選ばれる国際都市・横浜のプレゼンスの向上にもつなげてまいります。



お問合せ先

（当日の取材対応及び横浜市とアフリカとの交流、その他全体的な質問について）

国際局政策総務課アフリカ中東担当課長 伊藤 恵美 Tel 045-671-4719

（交流内容について）

教育委員会事務局横浜商業高等学校校長 大山 仁彦 Tel 045-713-2323

（高校教育に関すること）

教育委員会事務局学校教育部高校教育課長 宮村 浩文 Tel 045-671-3289



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

